

のため基金積み増し

3億5427万円積み立てた



歳入・歳出共に前年度を上回る結果

災害関連経費や除雪経費、学校再編整備などへの予算執行と災害や除雪にかかる特別交付税の増額が要因となっている。

平成26年度 各会計決算額表

会計項目	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計	94億5515万円	86億7114万円
特別会計		
十王財産区	139万円	33万円
下水道	7億3368万円	7億1838万円
国民健康保険	16億8678万円	16億519万円
農業集落排水	1億4079万円	1億3646万円
介護保険	15億6240万円	15億3220万円
後期高齢者医療	1億3600万円	1億3491万円
企業会計		
水道	収益的	3億1296万円
	資本的	1349万円
病院	収益的	11億2139万円
	資本的	270万円
訪問看護 ステーション	収益的	3686万円
	資本的	0
合計	152億359万円	145億408万円

※万円未満は端数を調整しています。

9月 定例会

定例会は9月8日から17日までの10日間で開催され、26年度各会計決算、27年度補正予算、条例の改正、人事などについて審議し、すべて原案のとおり可決しました。

討論

町民の安心・安全のための 予算執行を求める

賛成討論

田中 孝議員

本町の財政状況においては、行財政改革の推進により人件費や公債費が減少傾向にあることは一定の評価をします。しかしながら、税をはじめとする自主財源の比率は依然低い状況であり、脆弱な財政であることを示しています。地方交付税等の依存財源は不安定な財政構造であることを認識し、適切な財政執行を求め、町民の負担をより少なくする努力をするべきです。

たとあります。各推進計画やサービスの実施、各種支援などを望みます。2年続けたの災害を検証し、速やかな未復旧箇所の対応を願います。

しかし決算書において不用額が多額であり、原因を分析し予算計画の適正化と町民ニーズの予算執行を求めます。限られた財源を有効活用すると共に、町民の安心・安全のための執行努力も求めます。

財政指数改善の財政運営努力を評価し賛成討論とします。

歳出については、第5次総合計画に基づき積極的に施策を展開し

財政指数改善の財政運営努力を評価し賛成討論とします。

※一般会計に対する反対討論はありませんでした。